

# 衆院解散 総選挙へ



発行所 秋田魁新報社  
秋田市山王臨海町1番1号  
〒010-8601  
©秋田魁新報社 2009年

# 号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

[www.sakigake.jp](http://www.sakigake.jp)

携帯サイト

[mobile.sakigake.jp](http://mobile.sakigake.jp)



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

## 8月18日公示、30日投票

## 政権懸け4年ぶり決戦

衆院は21日午後1時開会の本会議で解散された。これを受け政府は臨時閣議で総選挙日程を「8月18日公示―30日投票」と決定。自民、公明両党連立の継続か、民主党を中心とした新たな連立政権の誕生か。政権を懸けた40日間の真夏の政治決戦がスタートした。

衆院選は郵政民営 郎首相の下で自民党化を訴えた小泉純一が圧勝した2005



麻生首相 21日午前  
首相官邸に入る

年9月の郵政選挙以来約4年ぶり。8月に行うのは戦後初めて。

麻生太郎首相と全閣僚が21日午前の閣議で、解散の閣議決定書に署名。衆院本会議で河野洋平議長が解散詔書を読み上げた。

首相は閣議で「安心と活力のある社会を、責任を持って実現しなければいけない」と決意表明。対する民主党の鳩山由紀夫代表は両院議員総会で「革命的な総選挙になる。歴史的な使命感を持って臨む」と強調した。